

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日
東

上場会社名 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 上場取引所
 コード番号 4927 URL <http://www.po-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 郷史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務担当 (氏名) 久米 直喜 (TEL) 03-3563-5517
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	142,019	3.4	10,367	5.7	10,869	0.2	4,879	△0.5
25年12月期第3四半期	137,346	5.9	9,809	22.4	10,852	28.8	4,905	33.0

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 5,454百万円(△22.0%) 25年12月期第3四半期 6,992百万円(83.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	88.25	88.17
25年12月期第3四半期	88.73	88.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第3四半期	217,884	175,508	80.3	3,166.20
25年12月期	218,005	173,887	79.5	3,133.82

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 175,040百万円 25年12月期 173,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	25.00	—	30.00	55.00
26年12月期	—	40.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	47.00	87.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	198,000	3.5	17,650	10.2	17,900	0.4	8,800	20.2	159.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年12月期3Q	57,284,039株	25年12月期	57,284,039株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	2,000,000株	25年12月期	2,000,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年12月期3Q	55,284,039株	25年12月期3Q	55,284,039株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.5「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年9月30日）におけるわが国の経済は、政府の経済対策や金融政策による雇用及び所得環境の改善等を背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方、個人消費は消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が徐々に緩和していますが、回復の動きに停滞がみられます。今後は、駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れなど、景気を下押しするリスクに留意する必要があります。

国内化粧品市場においては、消費税率引上げ後の購入単価の下落傾向が続き、予断を許さない状況であります。海外化粧品市場においては、市場全体としては穏やかな拡大傾向が続くものの、中国をはじめとするアジア地域の経済成長に鈍化が見られるなど、国や地域によっては今後の厳しい状況も懸念されます。

このような市場環境のもと、今年度からスタートした新中期経営計画に基づき、国内の更なる収益基盤強化と海外展開の加速、資本効率改善による企業価値向上に向けた取り組みを進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、オルビスブランドの新製品が順調に推移し、前年同期比3.4%増の142,019百万円、営業利益は上記売上高増加に伴う売上総利益増加により前年同期比5.7%増の10,367百万円となりました。以上の結果に加え、為替差益計上額の減少により、経常利益は前年同期比0.2%増の10,869百万円、四半期純利益は前年同期比0.5%減の4,879百万円となりました。

〔業績の概要〕

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	137,346	142,019	4,673	3.4
営業利益	9,809	10,367	558	5.7
経常利益	10,852	10,869	17	0.2
四半期純利益	4,905	4,879	△26	△0.5

〔セグメント別の業績〕

売上高（外部顧客への売上高）

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
ビューティケア事業	127,720	131,944	4,224	3.3
不動産事業	2,266	2,379	113	5.0
その他	7,359	7,695	335	4.6
合計	137,346	142,019	4,673	3.4

セグメント利益（営業利益）

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
ビューティケア事業	8,676	9,405	728	8.4
不動産事業	1,011	1,031	20	2.0
その他	351	311	△39	△11.4
セグメント利益の調整額 (注)	△229	△380	△150	—
合計	9,809	10,367	558	5.7

(注) セグメント利益の調整額とは、グループの内部取引に伴う利益及びセグメントに含まれない経費などを連結時に消去・加算した金額であります。なお、セグメント利益の調整額の詳細につきましては、P.10～11「1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報（注2）」をご覧ください。

（ビューティケア事業）

ビューティケア事業は、基幹ブランドとして「POLA」「ORBIS」を、育成ブランドとして「pdc」「FUTURE LABO」「ORLANE」「decencia」「THREE」を、海外ブランドとして「Jurlique」「H2O PLUS」を展開しております。

POLAブランドでは、お客さま満足への更なる向上を目指し、エイジングケア・ホワイトニング領域における新製品の開発やカウンセリング技術の強化等、販売品質の更なる向上に取り組んでおります。国内市場においては、ハイプレステージ化粧品市場におけるシェア拡大を目指し、お客さま一人ひとりに適したアイテムをご提案する個肌対応エイジングケア化粧品「アペックス」を7月に発売しました。海外市場においては、重点市場の中国百貨店事業にてお客さま数が増加しております。その結果、POLAブランドは前年同期並みの売上高となりました。

ORBISブランドでは、スキンケア商品の充実やインターネット販売の強化、新基幹システムを活用したお客さまとのコミュニケーション方法の進化や販売促進活動の更なる効率化に取り組んでおります。国内市場においては、2月に発売したブランド再構築の商品戦略面の中核を担う「ORBIS＝U」が顧客単価・顧客数ともに順調に成長しております。海外市場においては、引き続きブランド認知拡大に向けた販売促進活動を行っております。その結果、ORBISブランドは前年同期を上回る売上高となりました。

育成ブランドについては、THREEブランドやd e c e n c i aブランドが好調に推移した結果、前年同期を上回る売上高となりました。

海外ブランドについては、成長ドライバーであるアジアを中心とした高成長維持と収益貢献の実現に向けた取り組みを行っております。J u r l i q u eブランドでは、グループのR&D知見を活かした新エイジングケアシリーズ「ニュートリディファイン」を9月に発売しました。中国市場・豪州市場を筆頭に事業が拡大しており、J u r l i q u eブランドは前年同期を上回る売上高となりました。H 2 O P L U Sブランドは中国市場での売上不調により、前年同期を下回る売上高となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は131,944百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は9,405百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

（不動産事業）

不動産事業では、都市部のオフィスビル賃貸を中心に、魅力的なオフィス環境の整備による賃料の維持向上と空室率の低下に取り組むとともに、子育て支援に特化した賃貸マンション事業も展開しております。当第3四半期連結累計期間は、賃料維持やテナント誘致に向けた営業努力により、前年同期を上回る売上高となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は2,379百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は1,031百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

（その他）

その他に含まれている事業は、医薬品事業及びビルメンテナンス事業であります。

医薬品事業では、化粧品や医薬部外品研究で培ってきた当社グループの研究成果を活用し、新薬開発及び販売を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、重点領域である皮膚科領域にリソースを集中した継続的な活動の結果、外用抗真菌剤「ルリコン」が堅調な成長を続け前年同期を上回る売上高となりました。

ビルメンテナンス事業は、当社グループ会社を主な取引先としております。当第3四半期連結累計期間においては、新規取引先との成約に向けた営業活動により、前年同期を上回る売上高となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は7,695百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は311百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ120百万円減少し、217,884百万円（前連結会計年度末比0.1%減）となりました。主な増減項目は、余剰資金の運用に伴う有価証券の増加4,193百万円並びに投資有価証券の増加4,377百万円、商品及び製品の増加2,520百万円、韓国事業撤退に伴う短期繰延税金資産を計上したことによる流動資産「その他」の増加2,123百万円により増加し、一方で現金及び預金の減少10,025百万円、受取手形及び売掛金の減少3,189百万円により減少しております。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,741百万円減少し、42,376百万円（前連結会計年度末比3.9%減）となりました。主な増減項目は、海外子会社の銀行借入による短期借入金の増加2,637百万円により増加し、一方で販売手数料未払金の減少等による流動負債「その他」の減少4,242百万円、未払法人税等の減少1,499百万円により減少しております。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,621百万円増加し、175,508百万円（前連結会計年度末比0.9%増）となりました。主な増減項目は、四半期純利益の計上4,879百万円、為替の影響による為替換算調整勘定の増加769百万円により増加し、一方で剰余金の配当3,869百万円により減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年7月30日に発表しました業績予想に変更はありません。

(参考情報)

前期累計期間実績

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	百万円 41,238	百万円 91,415	百万円 137,346	百万円 191,355
営業利益	1,601	6,305	9,809	16,017
経常利益	2,144	7,335	10,852	17,836
四半期純利益	1,258	3,402	4,905	7,318

前期会計期間実績

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	百万円 41,238	百万円 50,177	百万円 45,930	百万円 54,009
営業利益	1,601	4,704	3,504	6,208
経常利益	2,144	5,190	3,516	6,983
四半期純利益	1,258	2,144	1,502	2,413

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,492	24,467
受取手形及び売掛金	24,023	20,834
有価証券	17,608	21,801
商品及び製品	12,099	14,620
仕掛品	1,699	1,794
原材料及び貯蔵品	4,983	5,280
その他	7,779	9,902
貸倒引当金	△150	△110
流動資産合計	102,537	98,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,286	20,595
土地	22,380	22,276
その他(純額)	16,322	14,217
有形固定資産合計	56,989	57,088
無形固定資産		
のれん	15,856	15,542
商標権	12,327	12,618
その他	9,842	9,546
無形固定資産合計	38,025	37,707
投資その他の資産		
投資有価証券	14,122	18,500
その他	6,450	6,090
貸倒引当金	△120	△94
投資その他の資産合計	20,452	24,496
固定資産合計	115,467	119,293
資産合計	218,005	217,884

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,105	5,436
短期借入金	1,034	3,671
未払法人税等	3,568	2,068
賞与引当金	1,731	2,373
その他の引当金	2,731	3,121
その他	17,470	13,228
流動負債合計	30,640	29,899
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
退職給付引当金	5,908	5,118
その他の引当金	67	72
その他	6,500	6,285
固定負債合計	13,477	12,476
負債合計	44,117	42,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	90,718	90,718
利益剰余金	67,941	68,950
自己株式	△2,199	△2,199
株主資本合計	166,460	167,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	454	465
為替換算調整勘定	6,335	7,105
その他の包括利益累計額合計	6,789	7,570
新株予約権	90	127
少数株主持分	546	341
純資産合計	173,887	175,508
負債純資産合計	218,005	217,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	137,346	142,019
売上原価	27,536	27,896
売上総利益	109,810	114,122
販売費及び一般管理費		
販売手数料	33,559	33,656
販売促進費	13,715	14,022
広告宣伝費	5,413	5,305
給料手当及び賞与	15,408	16,205
賞与引当金繰入額	2,209	2,239
ポイント引当金繰入額	1,446	2,420
その他	28,247	29,905
販売費及び一般管理費合計	100,000	103,754
営業利益	9,809	10,367
営業外収益		
受取利息	315	268
受取配当金	24	5
為替差益	631	230
その他	155	201
営業外収益合計	1,126	706
営業外費用		
支払利息	59	129
その他	24	75
営業外費用合計	83	205
経常利益	10,852	10,869
特別利益		
固定資産売却益	319	335
その他	1	1
特別利益合計	321	337
特別損失		
固定資産売却損	4	16
固定資産除却損	158	99
事業整理損	1,026	153
事業構造改善費用	894	1,566
その他	16	25
特別損失合計	2,099	1,860
税金等調整前四半期純利益	9,073	9,345
法人税、住民税及び事業税	5,645	5,839
法人税等調整額	△1,404	△1,161
法人税等合計	4,241	4,677
少数株主損益調整前四半期純利益	4,832	4,668
少数株主損失(△)	△72	△210
四半期純利益	4,905	4,879

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,832	4,668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	404	10
為替換算調整勘定	1,749	773
持分法適用会社に対する持分相当額	6	1
その他の包括利益合計	2,160	786
四半期包括利益	6,992	5,454
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,059	5,659
少数株主に係る四半期包括利益	△67	△205

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビューティ ケア事業	不動産事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	127,720	2,266	129,986	7,359	137,346	—	137,346
セグメント間の内部 売上高又は振替高	59	492	551	2,430	2,982	△2,982	—
計	127,779	2,758	130,538	9,790	140,328	△2,982	137,346
セグメント利益	8,676	1,011	9,687	351	10,039	△229	9,809

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医薬品事業及びビルメンテナンス事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△229百万円には、セグメント間取引消去1,457百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,687百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社本社の管理部門に係る費用等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ビューティ ケア事業	不動産事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	131,944	2,379	134,324	7,695	142,019	—	142,019
セグメント間の内部 売上高又は振替高	61	449	510	2,525	3,035	△3,035	—
計	132,005	2,828	134,834	10,220	145,054	△3,035	142,019
セグメント利益	9,405	1,031	10,436	311	10,748	△380	10,367

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医薬品事業及びビルメンテナンス事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△380百万円には、セグメント間取引消去1,314百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,694百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社本社の管理部門に係る費用等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。